

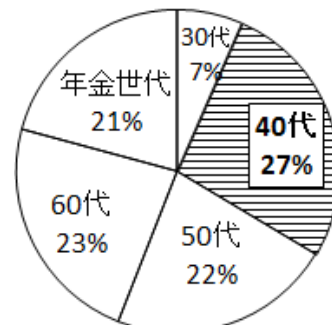
## ～30・40代の妻の収入が増えました～

「2015年のまとめ」は消費税増税でどのような変化があったかを、家計簿の集計数値から分析をしてみました。前年2014年との比較や消費税増税による負担、また日生協「全国生計費調査」との比較もしてみました。

## 2015年家計簿提出者の構成

## ①家計簿提出者数

- \*モニター数は647名で、2014年より75名減っています。しかし、web提出構成率は1.5%増えています。
- \*40代の世帯が1番多く、全体の34%を占めています。全国は28.5%です。



## ②収入

- \*2015年の実収入は総合では101.6%で、前年とあまり変わりませんが、40代で、前年比105.6%で、大きく増えています。特に30・40代の妻の収入が増えています。反面、他の世代の収入は前年より減っています。
- \*実収入は全国よりユーコープの方が、32,287円/月多くなっています。40・50代はユーコープの方が多くなっていますが、60代以上・年金世帯は反対に全国の方が多くなっています。

## ③支出

- \*非消費支出は総合で、前年比105.2%で増えています。「介護保険」や妻の「住民税」「厚生年金」が増えています。妻の正社員の就労が増えていると思われます。
- \*「私的保険」は前年比101.5%で変わりませんが、1世帯当たり37,988円で、大きな割合を占めています。全国の方が、3,318円多くなっています。
- \*消費支出は総合で、前年比98.7%で少し減っています。
- \*1番増えた費目は「交際費」で、112.8%でした。「交際費」は唯一全国のほうが多い費目です。特に60代以上では、516円、年金世帯では8,146円全国の方が多くなっています。
- \*1番減った費目は「自動車関係費」で、前年比86.6%で、ガソリンの値下げや新車の買い控えによると思われます。全国は前年比96.9%で、少し減っています。

## ④収支

- \*収入から総支出を引いた収支は全世帯ともプラスで、消費税増税にもかかわらず、貯蓄をしています。しかし繰り越しを前年比で見ると、40代を除く世代で、約80%で、年金世帯では46.7%と減っています。消費税増税や値上げの影響が大きかったと思われます。
- \*60代以上の全国の収支は大きく増えています、ユーコープは前年比80.5%で、減っています。

「2015年のまとめ」の冊子ができました。ご希望の方は120円分の切手（送料）を同封し、「2015年のまとめ」希望と明記して、下記までお申込ください。

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル 22階  
ユーコープ 組合員参加推進部 家計簿担当

